

授業計画書 (シラバス)

教科名	コールドワークⅡ	曜日 時間	木曜日、金曜日 9:10～15:50	担当教員名	イーリ・スヒー
-----	----------	----------	-----------------------	-------	---------

		前期指導演			後期指導演	
(年間 2回 4授業 日)	4月	16 17 23 24 30			10月	
	5月	1 7 8 14 15 21 22 28 29			11月	
	6月	4 18 19 25 26			12月	
	7月	2 3 9 10 16			1月	
	9月				2月	
方授 法業	(講義 ・ (実技))				(講義 ・ 実技)	
授業 内容	<p>個人課題 学生の個々のスキルとアートプロジェクトと課題に焦点を当てる。課題は卒業制作に関連したものとなる。 テーマ: ガラス表面の加工・処理、テクスチャー加工 完成した作品を展覧会で展示する</p> <p>ウォーターサンダー機の使用 1) ガラスの形作り - ダイヤモンドヘッドの使用: グラインディング 2) ダイヤモンドパッド - グラインディング、スムージング、プレポリッシング、ポリッシング 3) 磨き用パッド - パミス1,2 プレポリッシング - セリウム ポリッシング 毛ブラシの使用 パミス1,2 プレポリッシング</p> <p>道具の使用 1) ダイヤモンドスポンジ 2) その他スポンジ類ややすりなど</p> <p>友すり ガラス片やガラスブロックと研磨剤の使用 グラインディング、スムージング、プレポリッシング 酸洗いの紹介</p>					
到達 目標	<p>個々のスキルに焦点を当てる。コンセプトの明確性やコンセプトとの向き合い方、デザイン性と作品の完成度の向上。課題は卒業制作に関連したものになる。自身で選んだコールド技術の向上、その応用、及び慎重で丁寧な加工。</p>					
成 績 評 価	<p>オリジナリティー、作品の持つ意味や重要性、課題制作過程におけるコミュニケーション、作品の精度と品質の追求、時間管理、責任。</p>					
事 留 意	<p>各作業ステップを丁寧に実行し、相談する。</p>					